



## いちばん<sup>はや</sup>速<sup>くるま</sup>い車のスピードはどれくらい

### レーシングカーは<sup>じそく</sup>時<sup>300</sup>速<sup>400</sup>300～400キロメートル

車の速さを競争するものに、F1レース(細長い車体にむき出しの車輪をつけた一人乗りのレーシングカーでのレース)やル・マン24時間レースなどのカーレースがあります。ふつう、速い車とは、このようなカーレースに出る車と考えていいでしょう。これらのレーシングカーの最高速度は、時速300キロメートルをこえています。今走っている車の中で、いちばん速い車のスピードは、時速300～400キロメートルの間だといえるでしょう。

### ロケットのような<sup>じどうしゃ</sup>自動車

世界には、車がいっぱい時速何キロメートルまで出せるのか、ということに挑戦した人たちがいます。いくつかの記録がありますが、最高時速は、なんと1000キロメートルをこえています。1970年に「ブルーフレーム」は、時速1001.667キロメートル、1983年「スラスト2」は、時速1019.465キロメートルという記録を出しています。どの車もアメリカ製ですが、ロケットエンジンや、ジェットエンジンをつんだ車です。このような車は、車輪で地面の上を走るのだから、車であるといえます。ただし、一度走り出したら、ただひたすら直線を走るだけで、とちゅうで止まることもできないのです。これは、スピードの最高記録を出すためだけに作られた特別車であり、自動車というよりも、車輪をつけたロケットに近いものだといえます。(監修・青木 国夫)

